

第2章 隠岐圏域の高齢者の現状と将来の予測

第1節 人口と高齢化率の推移

1. 隠岐圏域における人口と高齢化率の推移
2. 海士町における人口と高齢化率の推移
3. 西ノ島町における人口と高齢化率の推移
4. 知夫村における人口と高齢化率の推移
5. 隠岐の島町における人口と高齢化率の推移

第2節 認定者数の推移

1. 隠岐圏域における認定者数の推移
2. 海士町における認定者数の推移
3. 西ノ島町における認定者数の推移
4. 知夫村における認定者数の推移
5. 隠岐の島町における認定者数の推移

第3節 認知症高齢者数の推移

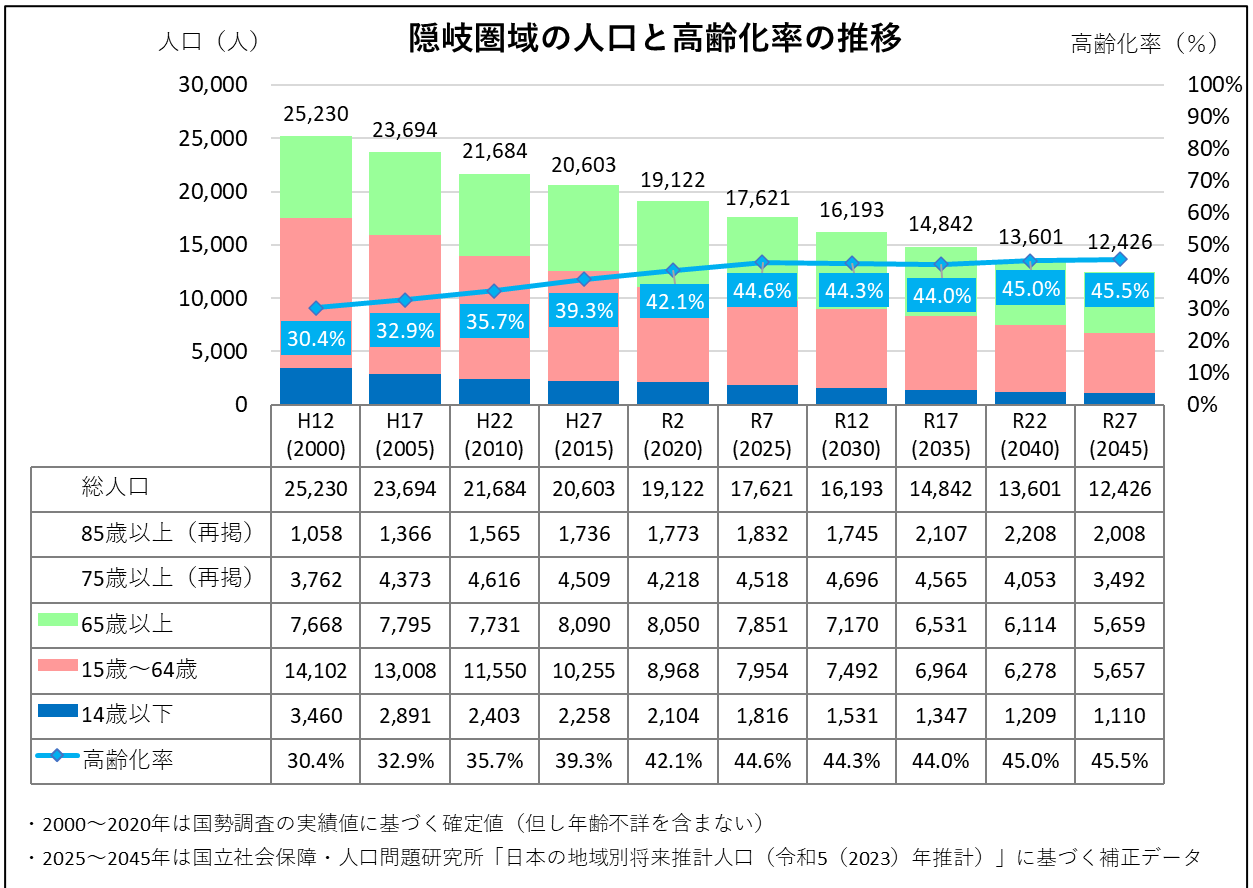
1. 隠岐圏域における認知症高齢者数の推移
2. 海士町における認知症高齢者数の推移
3. 西ノ島町における認知症高齢者数の推移
4. 知夫村における認知症高齢者数の推移
5. 隠岐の島町における認知症高齢者数の推移

第1節 人口と高齢化率の推移

1. 隠岐圏域における人口と高齢化率の推移

隠岐圏域の総人口は、介護保険制度が施行された平成12（2000）年が25,230人であったのに対し、令和27（2045）年には半数以下の12,426人に減少すると予測されます。そのうち、65歳以上の高齢者人口は平成27（2015）年をピークに減少していきませんが、高齢化率は令和27（2045）年まで上昇する見込みです。また、75歳以上の後期高齢者人口は令和12（2030）年、85歳以上の高齢者人口は令和22（2040）年がピークとなる見込みです。

一方で、15歳から64歳の生産年齢人口は、平成12（2000）年が14,102人であったのに対し、令和27（2045）年には4割程度の5,657人に減少すると予測されることから、支援の担い手の確保や地域共生社会の実現が求められます。



●第9期計画期間の人口と高齢化率の推移

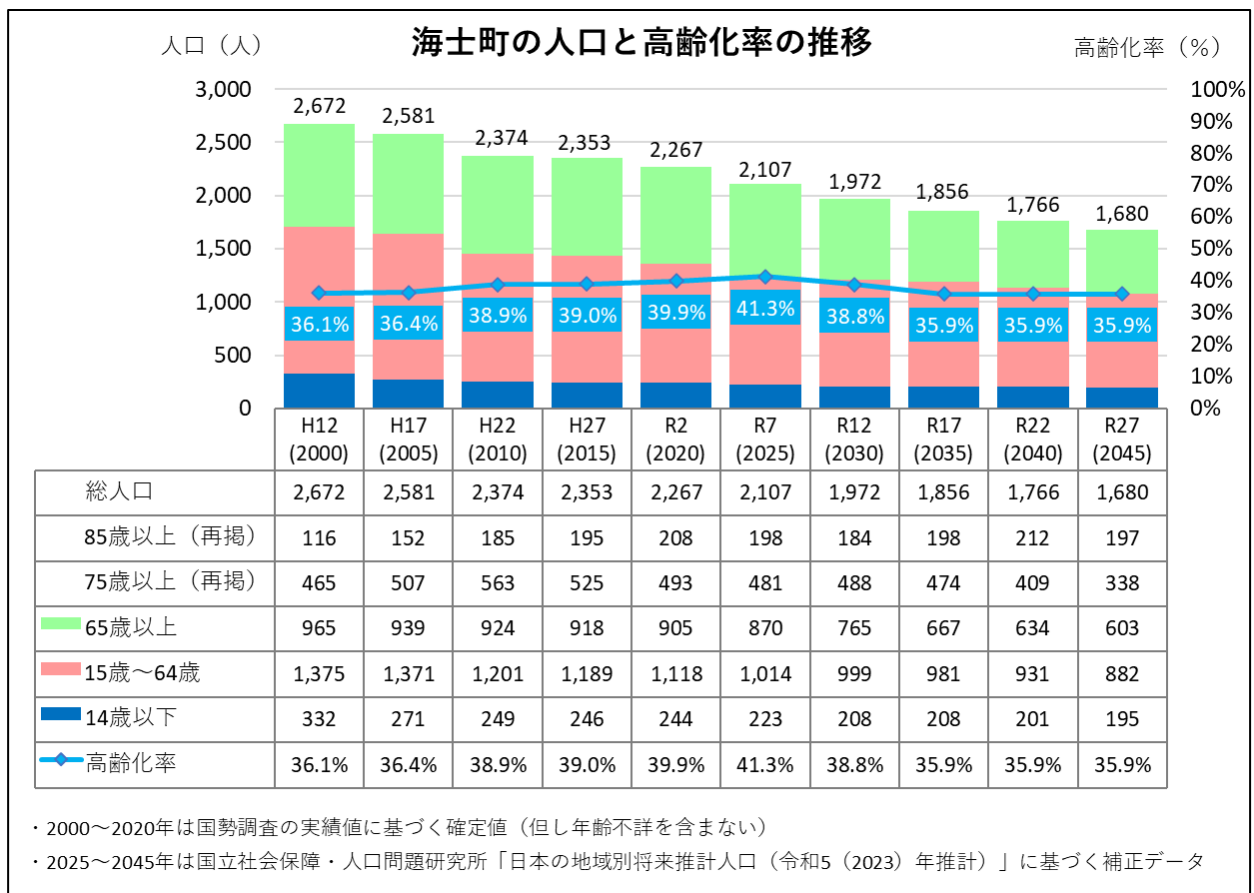
（単位：人）

	区分	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
隠岐圏域	総人口	17,921	17,621	17,336
	85歳以上（再掲）	1,847	1,832	1,814
	75歳以上（再掲）	4,459	4,518	4,555
	65歳以上	7,937	7,851	7,716
	高齢化率	44.3%	44.6%	44.5%

2. 海士町における人口と高齢化率の推移

海士町の総人口は、平成 12（2000）年が 2,672 人であったのに対し、令和 27（2045）年には6割程度の 1,680 人に減少すると予測されます。そのうち、65 歳以上の高齢者人口は平成 12（2000）年をピークに減少していきませんが、高齢化率は令和 7（2025）年まで上昇し、その後は下降傾向となる見込みです。また、75 歳以上の後期高齢者人口は平成 22（2010）年、85 歳以上の高齢者人口は令和 22（2040）年がピークとなる見込みです。

一方で、15 歳から 64 歳の生産年齢人口は、平成 12（2000）年が 1,375 人であったのに対し、令和 27（2045）年には 6 割程度の 882 人に減少すると予測されます。



●第9期計画期間の人口と高齢化率の推移

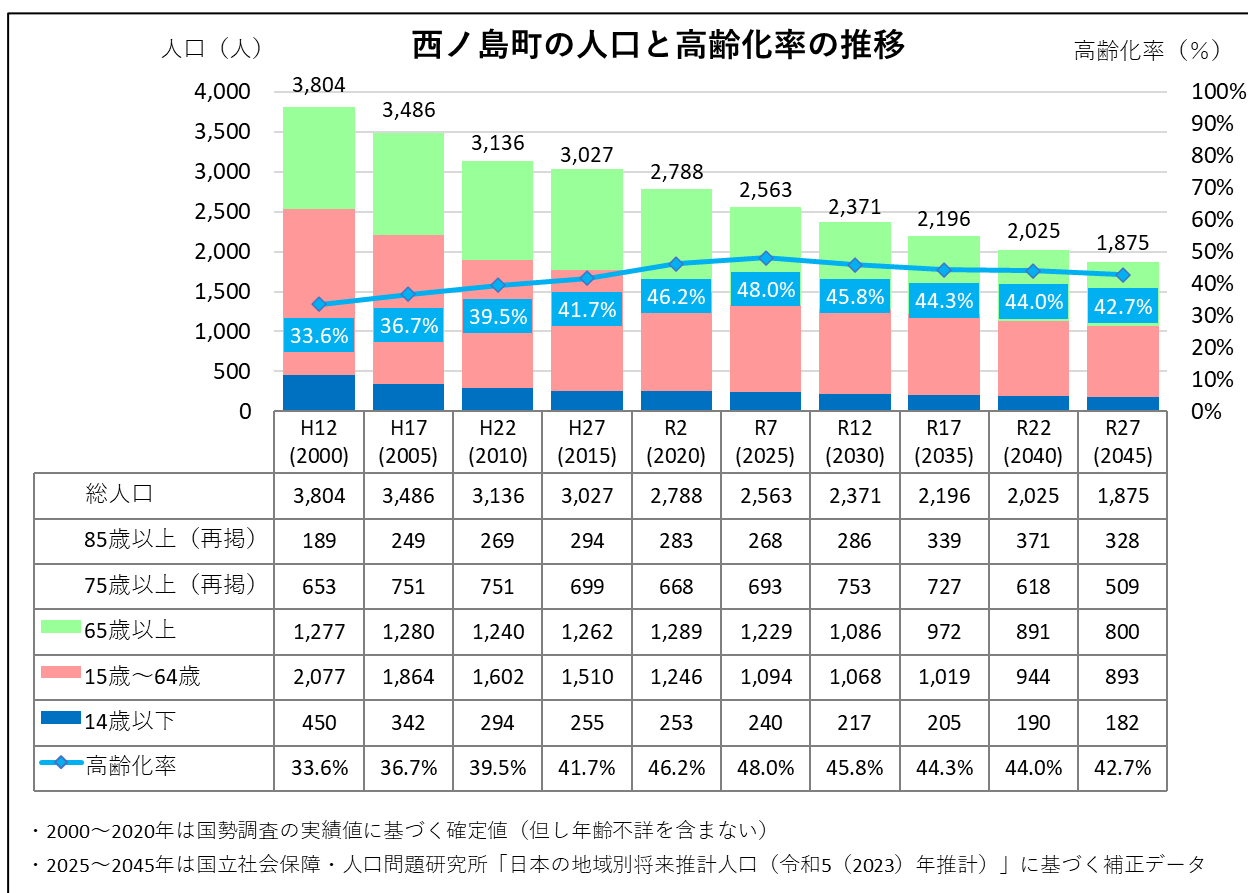
（単位：人）

	区分	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
海士町	総人口	2,139	2,107	2,080
	85歳以上（再掲）	204	198	195
	75歳以上（再掲）	484	481	483
	65歳以上	882	870	849
	高齢化率	41.2%	41.3%	40.8%

3. 西ノ島町における人口と高齢化率の推移

西ノ島町の総人口は、平成12（2000）年が3,804人であったのに対し、令和27（2045）年には半数以下の1,875人に減少すると予測されます。そのうち、65歳以上の高齢者人口は令和2（2020）年をピークに減少していきませんが、高齢化率は令和7（2025）年まで上昇し、その後は下降していく見込みです。また、75歳以上の後期高齢者人口は令和12（2030）年、85歳以上の高齢者人口は令和22（2040）年がピークとなる見込みです。

一方で、15歳から64歳の生産年齢人口は、平成12（2000）年が2,077人であったのに対し、令和27（2045）年には4割程度の893人に減少すると予測されます。



●第9期計画期間の人口と高齢化率の推移

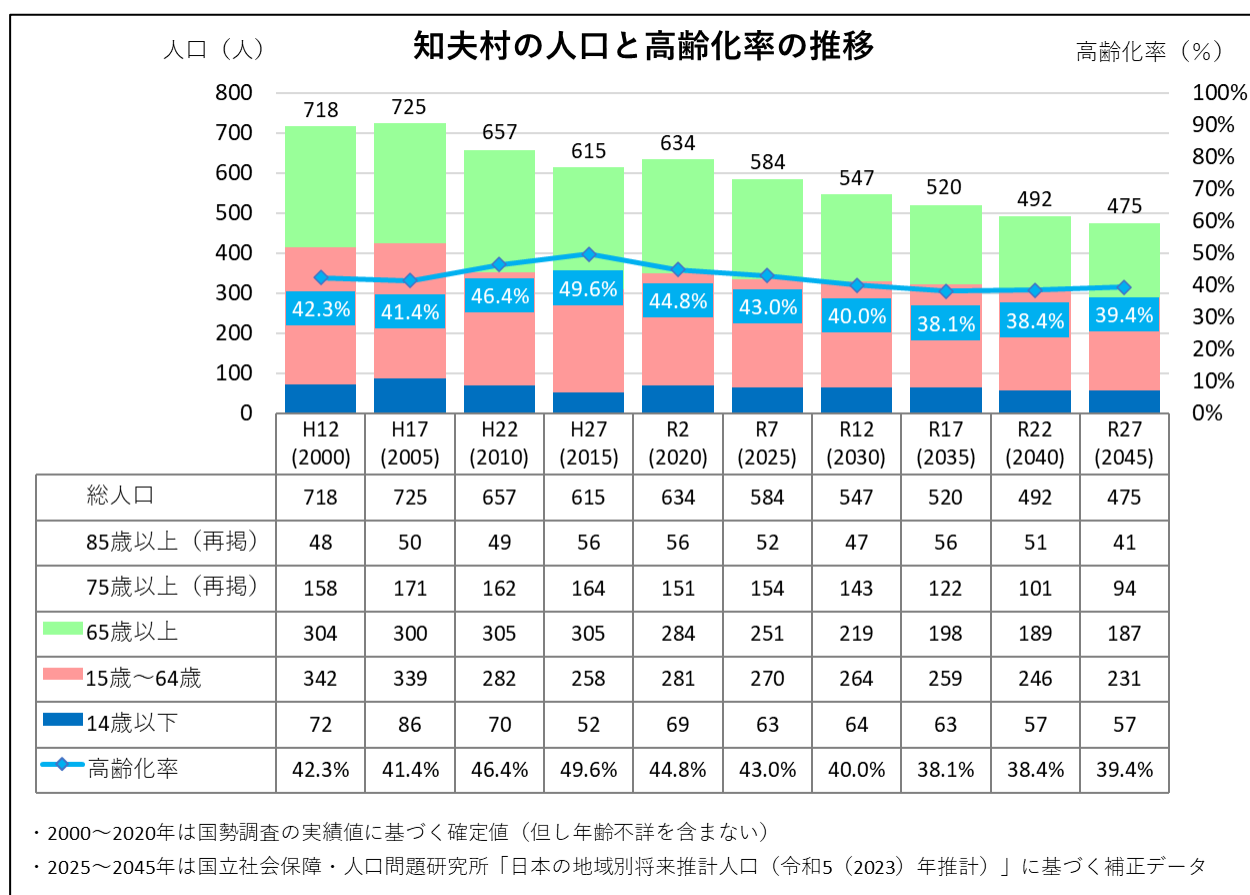
（単位：人）

	区分	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
西ノ島町	総人口	2,608	2,563	2,525
	85歳以上（再掲）	275	268	272
	75歳以上（再掲）	686	693	707
	65歳以上	1,246	1,229	1,202
	高齢化率	47.8%	48.0%	47.6%

4. 知夫村における人口と高齢化率の推移

知夫村の総人口は、平成 12（2000）年が 718 人であったのに対し、令和 27（2045）年には7割程度の 475 人に減少すると予測されます。そのうち、65 歳以上の高齢者人口は平成 27（2015）年をピークに減少していき、高齢化率も平成 27（2015）年をピークに下降傾向となる見込みです。また、75 歳以上の後期高齢者人口は平成 17（2005）年、85 歳以上の高齢者人口は令和 17（2035）年がピークとなる見込みです。

一方で、15 歳から 64 歳の生産年齢人口は、平成 12（2000）年が 342 人であったのに対し、令和 27（2045）年には7割程度の 231 人に減少すると予測されます。



●第9期計画期間の人口と高齢化率の推移

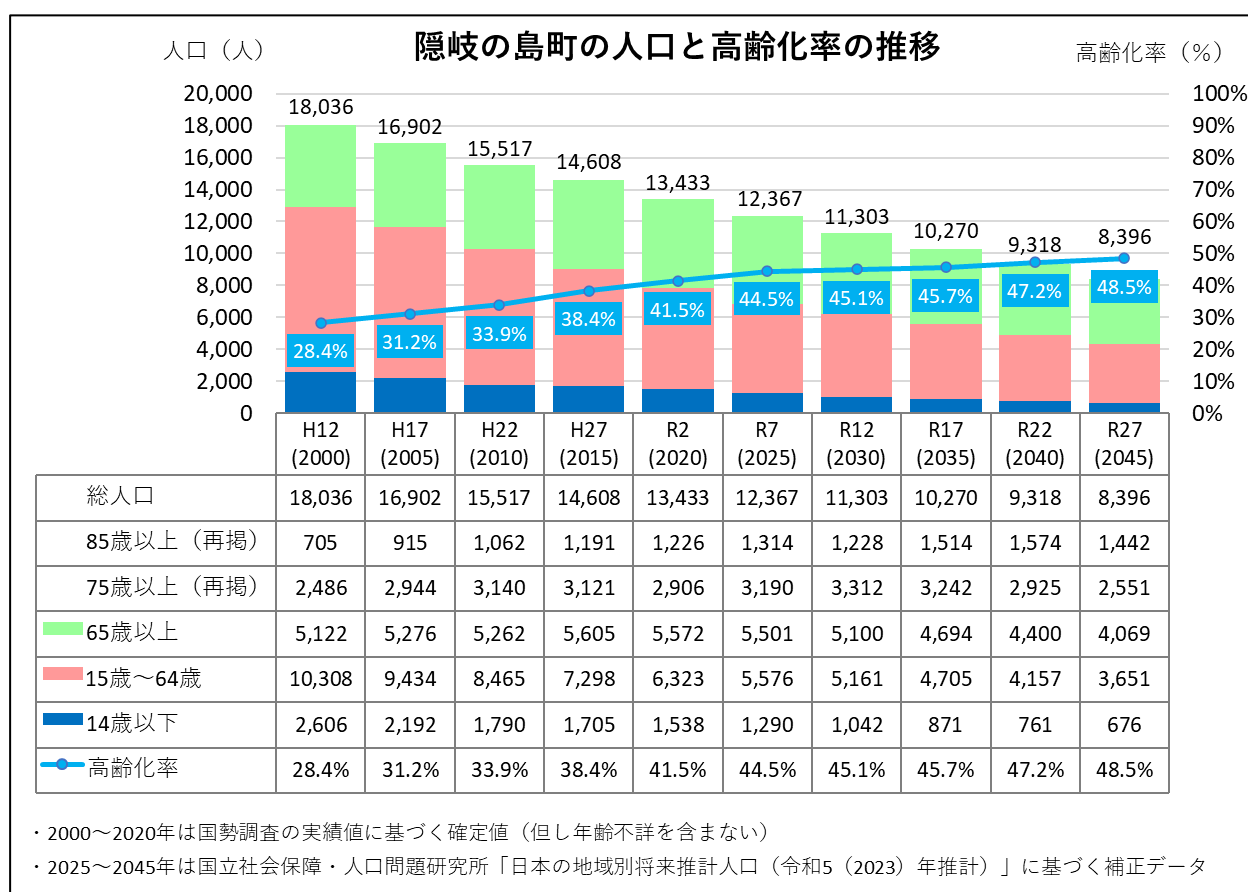
（単位：人）

	区分	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
知夫村	総人口	594	584	577
	85歳以上（再掲）	54	52	52
	75歳以上（再掲）	153	154	152
	65歳以上	259	251	245
	高齢化率	43.6%	43.0%	42.5%

5. 隠岐の島町における人口と高齢化率の推移

隠岐の島町の総人口は、平成12（2000）年が18,036人であったのに対し、令和27（2045）年には半数以下の8,396人に減少すると予測されます。そのうち、65歳以上の高齢者人口は平成27（2015）年をピークに減少していきませんが、高齢化率は令和27（2045）年まで上昇する見込みです。また、75歳以上の後期高齢者人口は令和12（2030）年、85歳以上の高齢者人口は令和22（2040）年がピークとなる見込みです。

一方で、15歳から64歳の生産年齢人口は、平成12（2000）年が10,308人であったのに対し、令和27（2045）年には4割程度の3,651人に減少すると予測されます。



●第9期計画期間の人口と高齢化率の推移

（単位：人）

	区分	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
隠岐の島町	総人口	12,580	12,367	12,154
	85歳以上（再掲）	1,314	1,314	1,295
	75歳以上（再掲）	3,136	3,190	3,213
	65歳以上	5,550	5,501	5,420
	高齢化率	44.1%	44.5%	44.6%

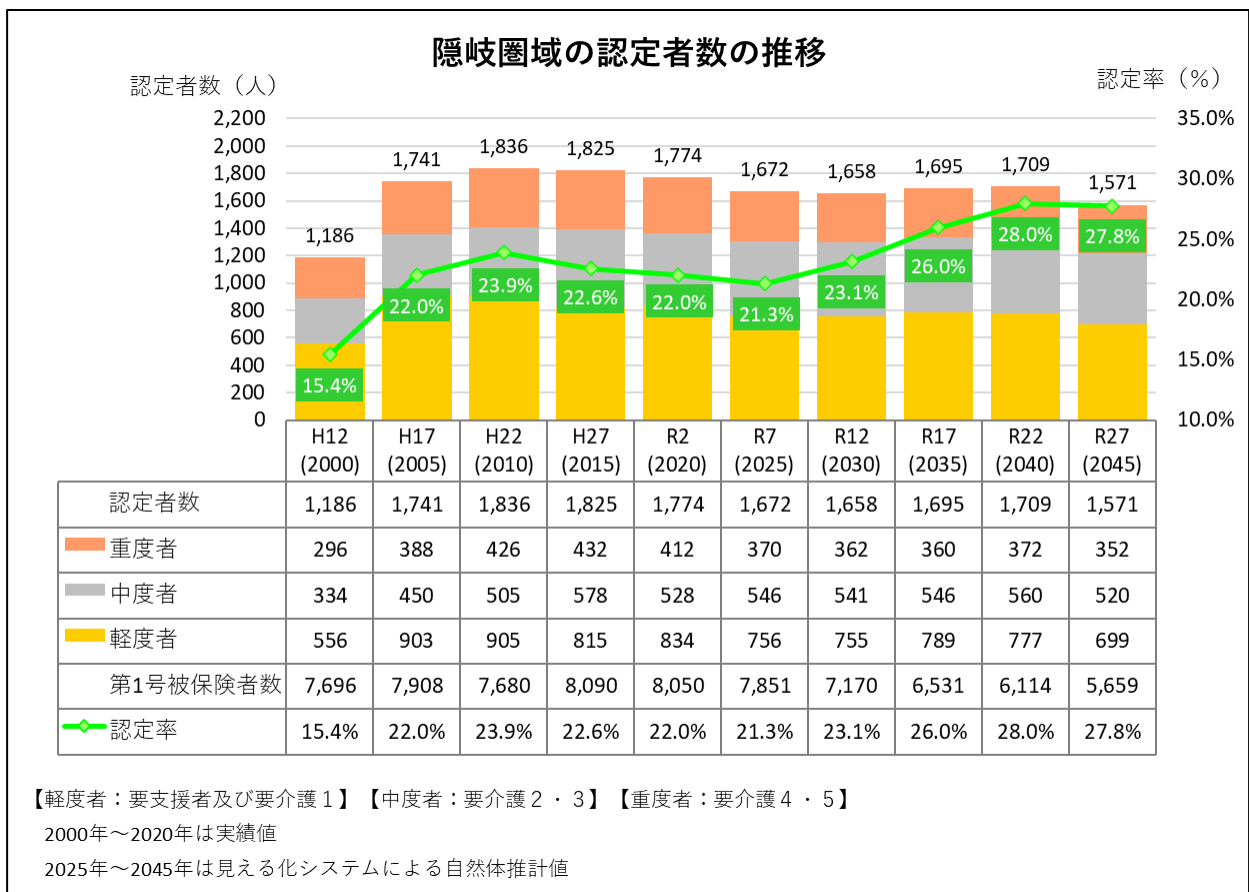
第2節 認定者数の推移

1. 隠岐圏域における認定者数の推移

隠岐圏域における認定者数は、平成 22（2010）年をピークに緩やかに減少してきました。今後も増減はありますが、減少傾向となる見込みです。

一方で認定率については、第1号被保険者数が減少していくことから、上昇傾向となる見込みです。

また、介護保険制度の持続可能性の観点からも、引き続き、自立支援、介護予防・重度化防止の推進が求められます。



●第9期計画期間の認定者数の推計

(単位：人)

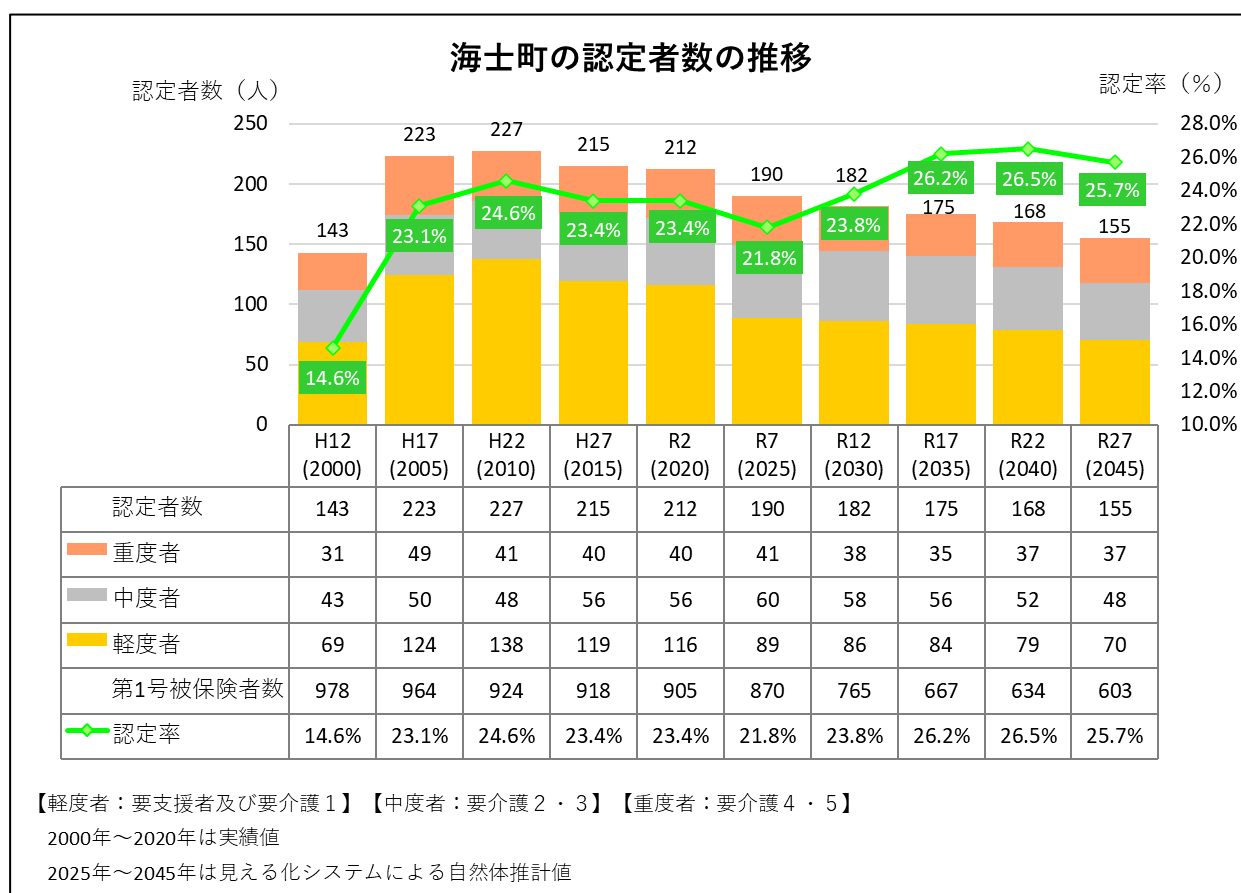
	区分	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
隠岐圏域	第1号被保険者数	7,937	7,851	7,716
	認定者数	1,674	1,672	1,669
	認定率	21.1%	21.3%	21.6%

2. 海士町における認定者数の推移

海士町における認定者数は、平成 22（2010）年をピークに緩やかに減少してきました。今後も減少していく見込みです。

一方で認定率については、第1号被保険者数が減少していくことから、上昇傾向となる見込みです。

また、認定者数の内訳について、軽度者・中度者・重度者共に減少傾向となる見込みです。



●第9期計画期間の認定者数の推計

(単位：人)

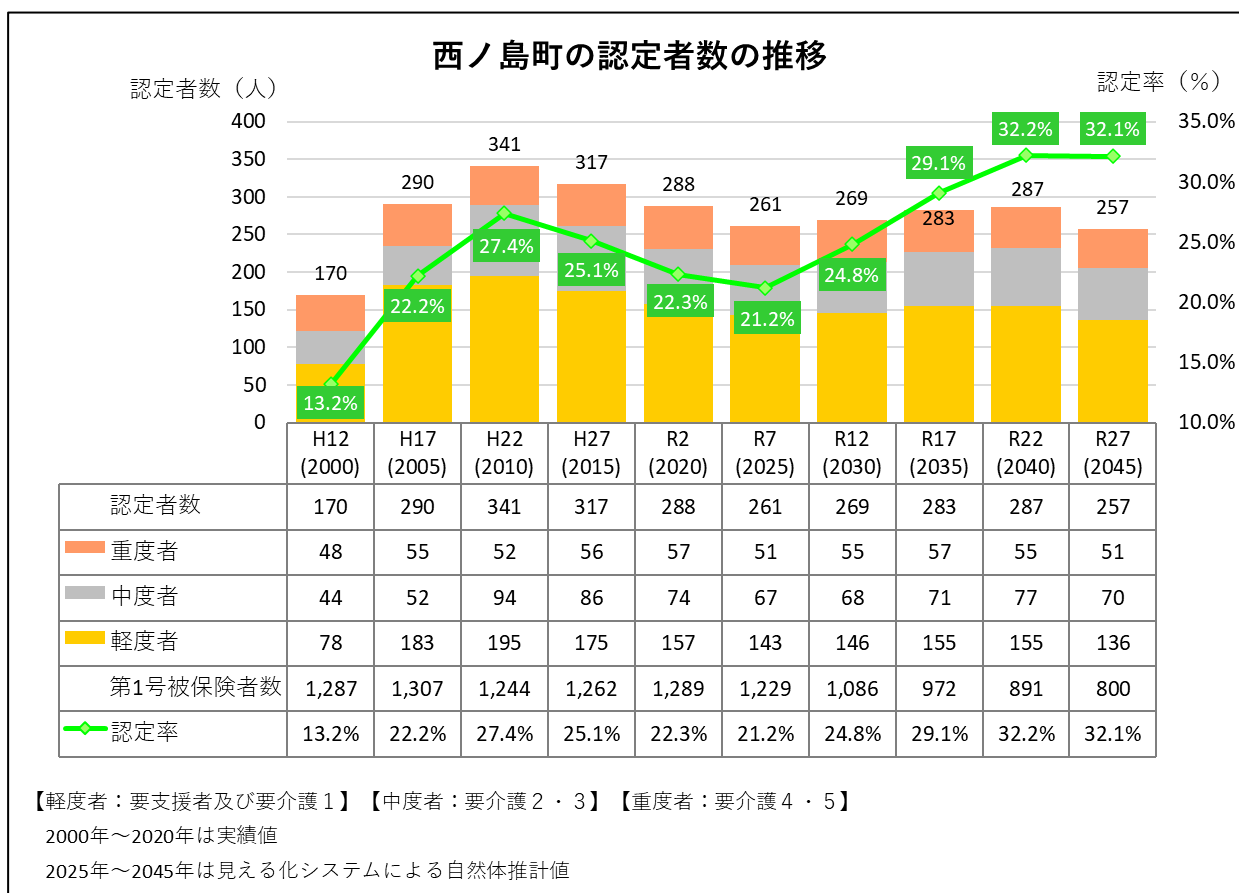
	区分	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
海士町	第1号被保険者数	882	870	849
	認定者数	193	190	188
	認定率	21.9%	21.8%	22.1%

3. 西ノ島町における認定者数の推移

西ノ島町における認定者数は、平成 22（2010）年をピークに減少してきました。今後も増減はありますが、減少傾向となる見込みです。

一方で認定率については、第1号被保険者数が減少していくことから、上昇傾向となる見込みです。

また、認定者数の内訳について、軽度者・中度者・重度者共に増減はありますが、減少傾向となる見込みです。



●第9期計画期間の認定者数の推計

(単位：人)

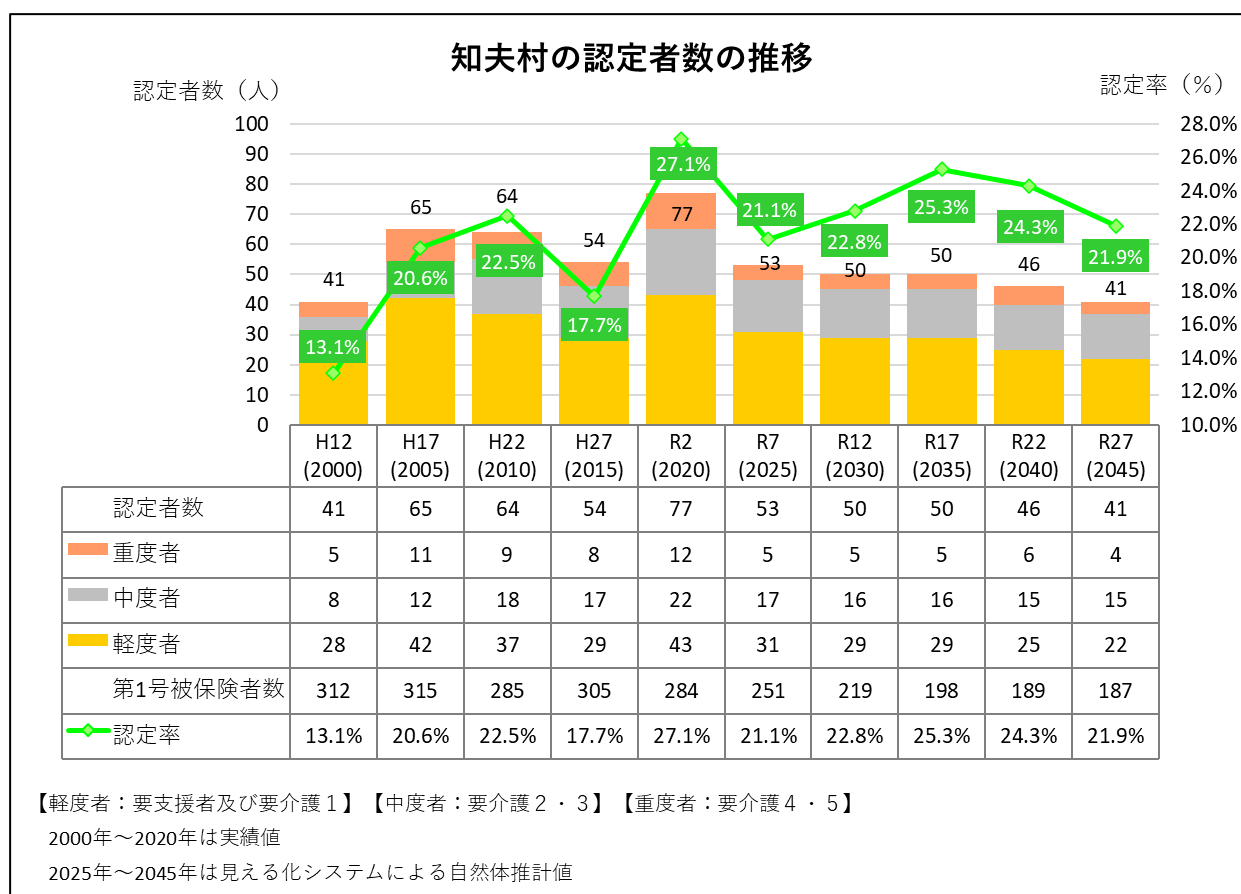
	区分	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
西ノ島町	第1号被保険者数	1,246	1,229	1,202
	認定者数	266	261	265
	認定率	21.3%	21.2%	22.0%

4. 知夫村における認定者数の推移

知夫村における認定者数は、令和2（2020）年にピークを迎え、今後は緩やかに減少していく見込みです。

一方で認定率については、令和2（2020）年をピークに迎えています、令和17（2035）年に次のピークを迎え、その後は下降する見込みです。

また、認定者数の内訳について、軽度者は令和2（2020）年をピークに緩やかに減少し、中度者・重度者は令和7（2025）年にかけて減少し、その後はほぼ横ばいで推移する見込みです。



●第9期計画期間の認定者数の推計

(単位：人)

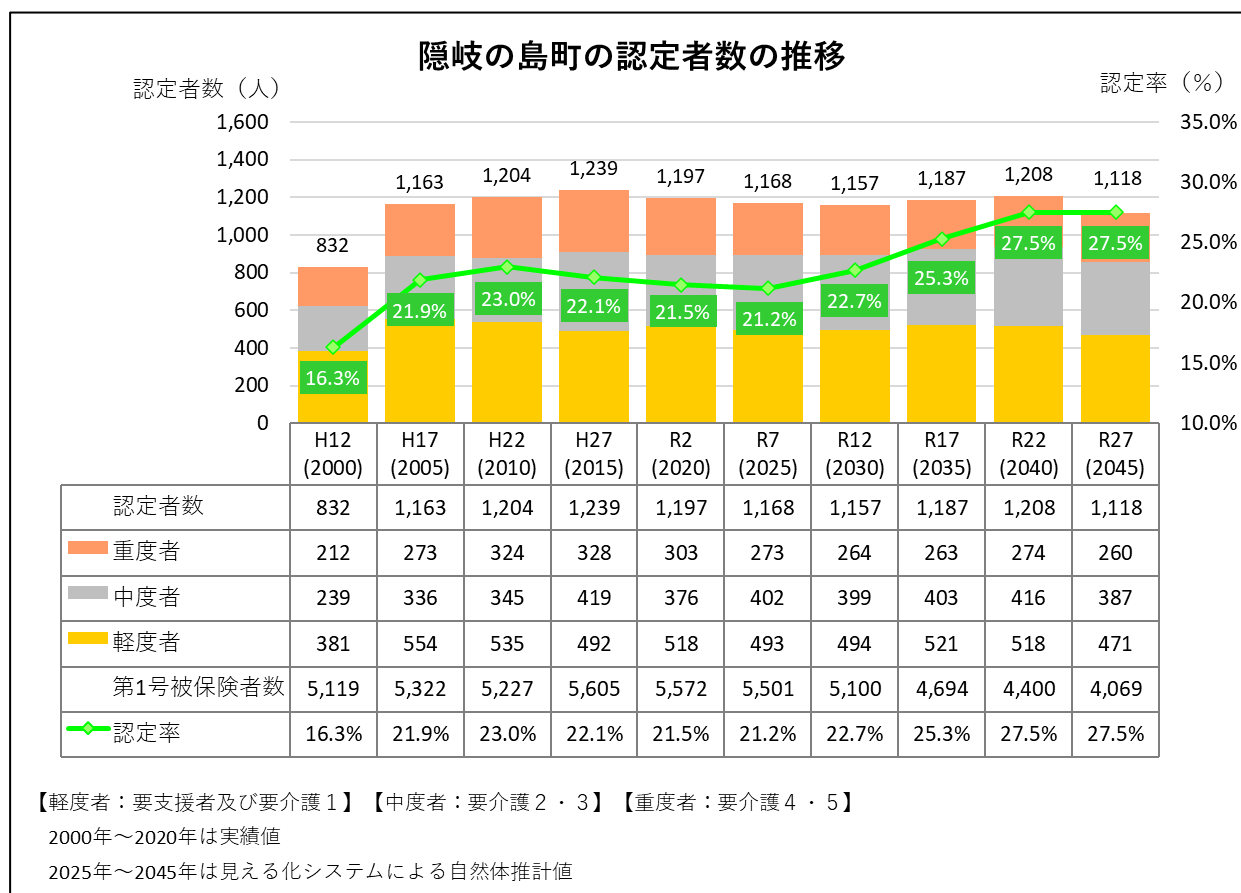
	区分	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
知夫村	第1号被保険者数	259	251	245
	認定者数	53	53	52
	認定率	20.5%	21.1%	21.2%

5. 隠岐の島町における認定者数の推移

隠岐の島町における認定者数は、平成 27（2015）年をピークに減少してきました。今後も増減はありますが、減少傾向となる見込みです。

一方で認定率については、第1号被保険者数が減少していくことから、上昇傾向となる見込みです。

また、認定者数の内訳について、軽度者と重度者は増減がありますが減少傾向で推移し、中度者は増減はありますが、増加傾向で推移する見込みです。



●第9期計画期間の認定者数の推計

(単位：人)

	区分	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
隠岐の島町	第1号被保険者数	5,550	5,501	5,420
	認定者数	1,162	1,168	1,164
	認定率	20.9%	21.2%	21.5%

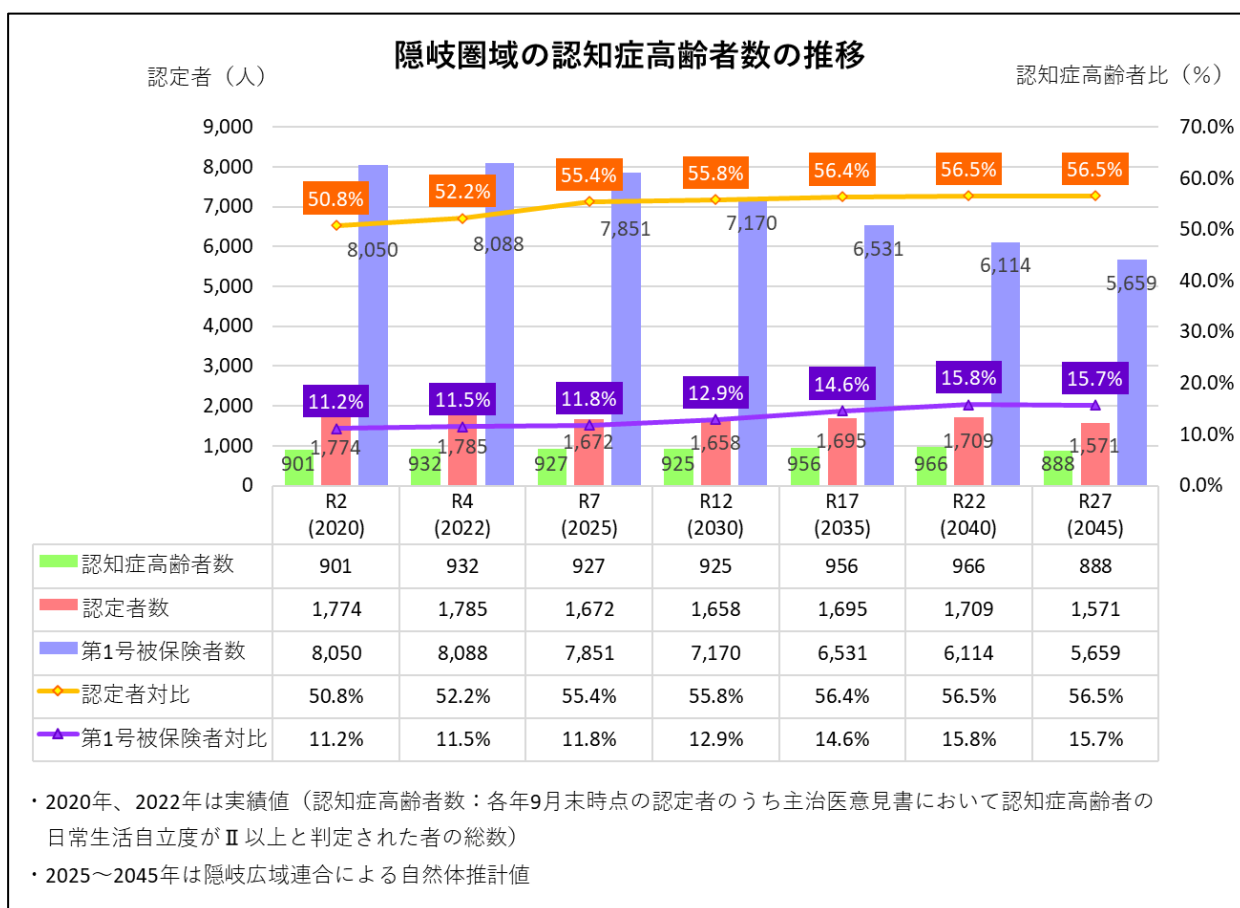
第3節 認知症高齢者数の推移

1. 隠岐圏域における認知症高齢者数の推移

隠岐圏域における認知症高齢者数は、今後も増減はありますが、令和 22（2040）年にかけて増加傾向で推移する見込みです。

認定者に対する認知症高齢者の割合と第1号被保険者に対する認知症高齢者の割合は、共に上昇傾向となる見込みです。

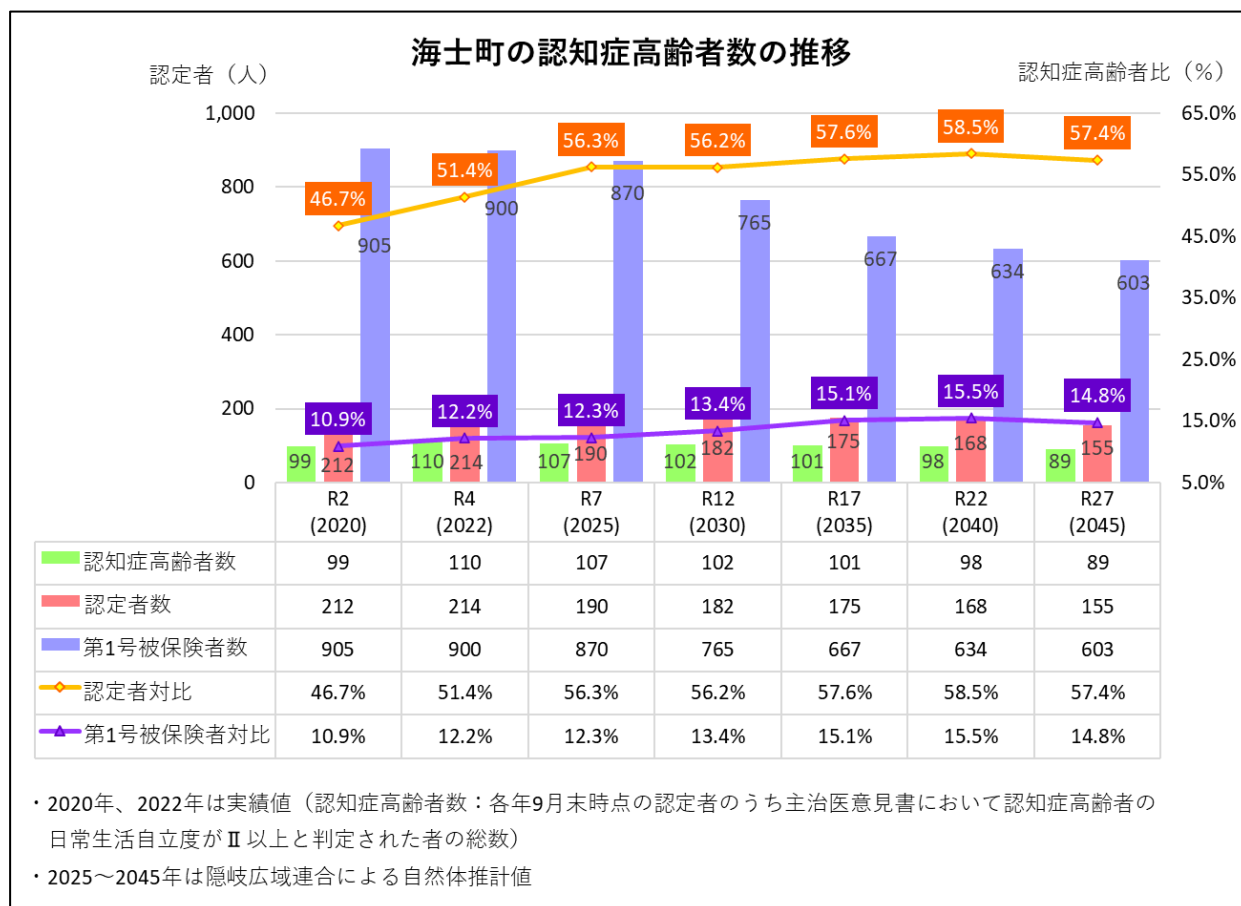
認知症は誰もがなりうる身近なものとなっています。認知症の方が増加することが見込まれる中、本人やその家族に必要な支援が提供できるよう、普及啓発や早期発見、見守り体制の構築といった取り組みが必要となります。



2. 海士町における認知症高齢者数の推移

海士町における認知症高齢者数は、令和4（2022）年をピークに緩やかに減少する見込みです。

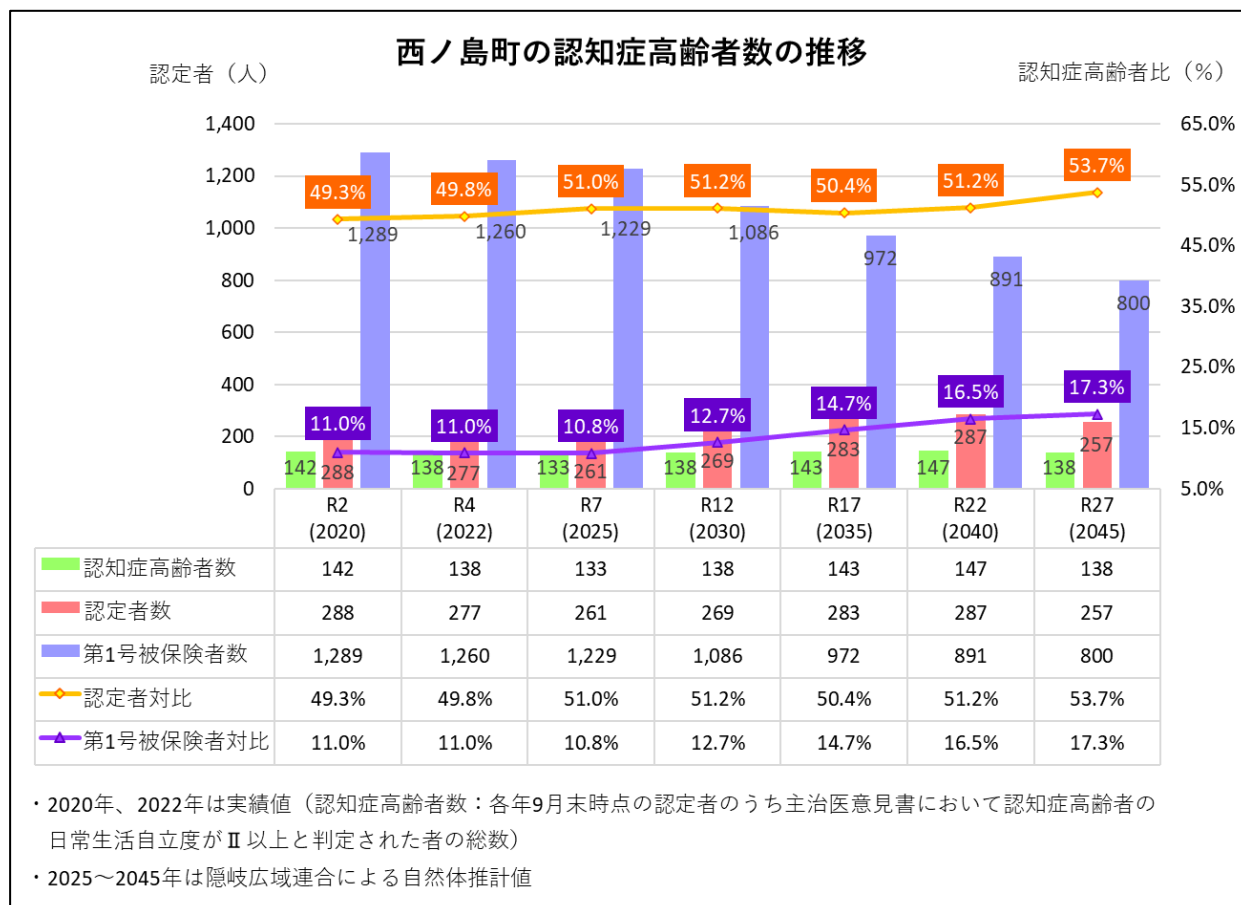
認定者に対する認知症高齢者の割合と第1号被保険者に対する認知症高齢者の割合は、共に上昇傾向となる見込みです。



3. 西ノ島町における認知症高齢者数の推移

西ノ島町における認知症高齢者数は、令和 22（2040）年にかけて増加傾向となる見込みです。

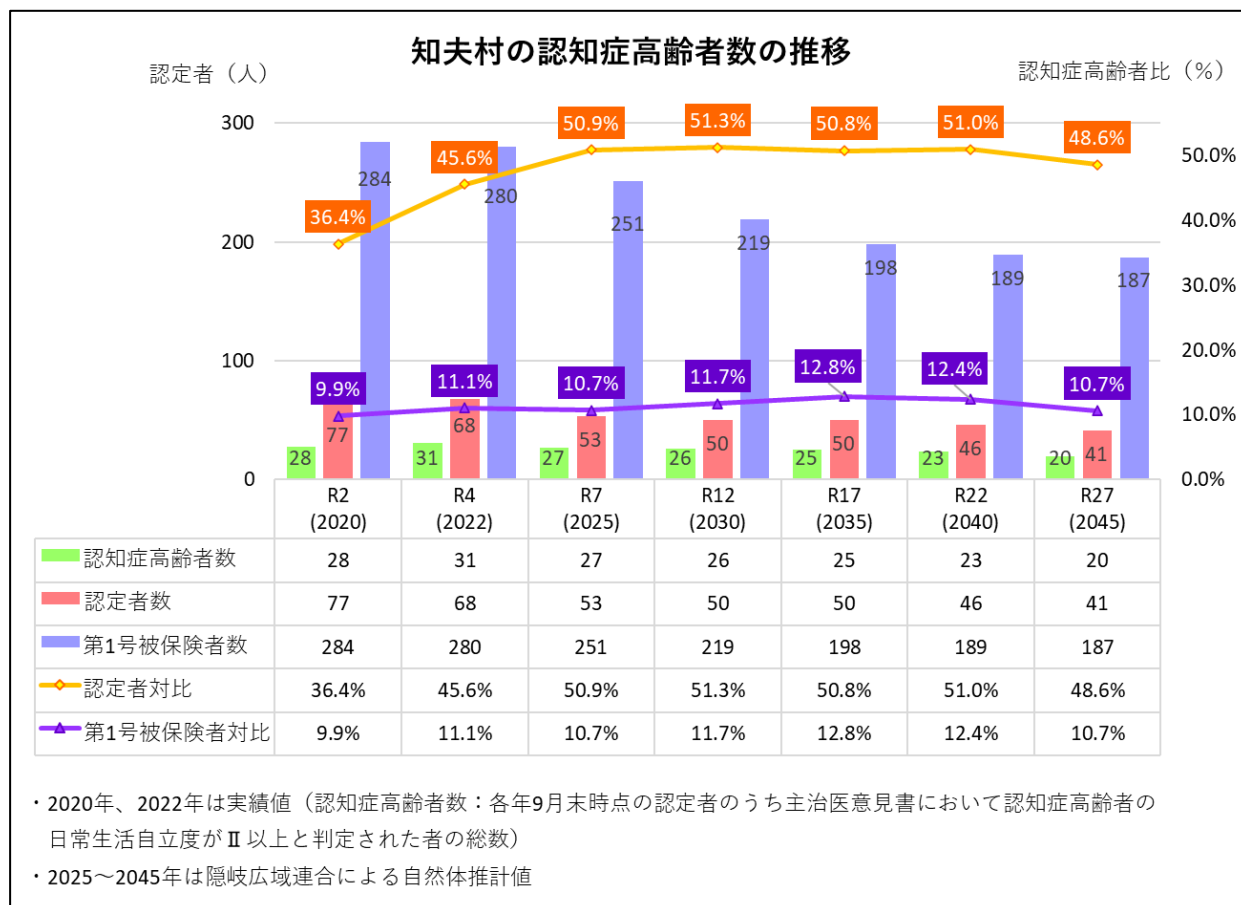
認定者に対する認知症高齢者の割合と第1号被保険者に対する認知症高齢者の割合は、上昇傾向となる見込みです。



4. 知夫村における認知症高齢者数の推移

知夫村における認知症高齢者数は、令和4（2022）年をピークに緩やかに減少する見込みです。

認定者に対する認知症高齢者の割合と第1号被保険者に対する認知症高齢者の割合は、増減はありますが、上昇傾向となる見込みです。



5. 隠岐の島町における認知症高齢者数の推移

隠岐の島町における認知症高齢者数は、令和 22（2040）年にかけて増加傾向となる見込みです。

認定者に対する認知症高齢者の割合と第1号被保険者に対する認知症高齢者の割合は、増減がありますが、上昇傾向で推移する見込みです。

